

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2024年 2月 13日

事業所名 放課後等デイサービス えるふ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%				
	2	職員の配置数は適切であるか	100%				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	60%	40%		ヒヤリハット等の提出があると職員全体で話し合い、業務改善に努めています。	PDCAサイクルを学習し、必要性を理解し、引き続き取り組んでいきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%		毎年公開できています	新入職員がホームページ等目を通すようにし、周知していきます
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		20%	40%		今後前向きに検討致します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			研修案内ごとに適した職員が研修を受けられるように調整しています	今後は個々の職員に対して、チェックリスト等を使用し、スキルや知識の習得を確認していきたいです。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			100%	保護者様からの聞き取りとアンケート(情報用紙)を使用し、必要な支援の抽出を行っています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%			活動表作成時に職員間で話し合いを行い、活動の把握、工夫などを行うようにしていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%		地域の行事や季節に合わせたお出かけなどもしています。	休日、長期休みは平日にできないことを取り入れられるようにしていきたいと思えます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%			今までは適宜のミーティングとなっていました。これからは毎日の業務として行って情報共有に努めてまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60%	40%			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			体調や表情など細かく記録すると共に日々の変化や課題等につなげられるようにしています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%					
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%					
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%					
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100%					
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	80%	20%			担当者会議や支援会議などで情報を共有し連携を図っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		20%	80%		過去、生活介護へ移行された方がおりません。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	20%	40%	40%		リハビリの方法など学習の機会がありました。	機会があれば今後も連携を図っていききたいと思っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			100%			コロナ禍で行えずにいましたが、今後は地域の学童などとの交流を図り、インクルーシブ教育の機会にしたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	80%	20%			参加できておりません	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%				送迎時のコミュニケーションやLINE、連絡帳を使用し、共通理解に努めております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		20%	80%		重症心身障がい児対象施設のため、行っておりません。	研修等は受けております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%					
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%					
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			100%			保護者会を現在行っておりません。今後検討していきたく思っております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				ミーティングにて職員間で情報共有、話し合いを行い、迅速な対応を心がけております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%					
	35	個人情報に十分注意しているか	100%					
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%					
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			100%			今後検討させていただきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	職員への周知はできています。	今後保護者様向けにマニュアルを開示させていただきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%		毎月一部分の訓練や事前学習などを行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%	身体拘束にあたる様な行為しか選択肢しかない場合に限り、計画立案し、保護者様に同意を得ています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			